



第74回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H31.2.15 Vol.1

北国の雪に刻む TEAM FUKUOKA の夢！スキー競技開幕！

粉雪が舞う SAPPORO の地に2月14日、冬季国体スキー競技会開始式が、我が国のウィンタースポーツの聖地、札幌市で開催された。

本県選手団は、旗手を務めた高名まや選手（筑紫女学園高校1年）ほか5名が参加。その後、選手宿舎にて、福岡県選手団結団式を挙行了。本県選手団総監督の青柳氏（福岡県スキー連盟会長）は、「実力を十二分に発揮すること」とともに、「福岡県の代表としての自覚と秩序を忘れないように」と、福岡県のアスリートとしての在り方を真っすぐに選手に伝えていただいた。その言葉に、本県選手団の姿勢は明日からの決戦に向けて一気に熱を帯びた。



【開始式の様子】



【青柳総監督の挨拶※現地結団式にて】



【本県選手団※現地結団式にて】

少年種別で唯一の出場選手！旗手を務めた高名まや選手

高名選手は、小学校4年生からスキー競技を始めた選手だ。今回の試合での目標は完走すること。控えめに目標を語った理由として、14日の午前中に行われた公式練習で、まだまだ手ごたえを感じていないことにあった。しかし、彼女がインタビューの最後に語った「福岡県スキー連盟、学校、家族に感謝の気持ちをもって滑りたい」といった言葉の力強さは、今後のスキー連盟の明るい未来を表しているかのようであった。明日の試合後に是非とも彼女の笑顔を見たいと感じた。



【高名選手】

